

黒潮生物研究所開所 10 周年記念シンポジウム

「ここまでわかった幡多の海」 ～黒潮生物研究所10年の取り組み～

今から10年前、平成13年10月に大月町西泊に黒潮生物研究所が誕生しました。世界的にも珍しい民間の運営によるサンゴの研究所として、サンゴ増殖の研究を柱に、地域の自然を調べ、ひとの暮らしとの関わりを学び、幡多の海の豊かさとその変化を記録し、広く国の内外に紹介してきました。いま、10年の節目にあたり、私たちが調べ、取り組んできたことを振り返り、次の10年に向かって何をすべきか、地域の皆さまからご意見をいただきたく、このシンポジウムを開催いたします。

昔のことをご存じの先輩方はもちろん、次の世代を担う若い方々のご意見もうかがいたいと思いますので、中学生以上の方なら誰にでもわかるようにお話しするつもりです。皆さまお誘い合わせの上、大勢の方のご来場いただき、たくさんのご意見をいただきますようお願いいたします。

日 時：平成 23 年 10 月 9 日(日) 13 時 30 分～16 時

会 場：大月町農村環境改善センター（大月町弘見 2018-1）

対 象：中学生以上、一般

入場料：無 料

主 催：財団法人 黒潮生物研究財団

後 援：高知県・大月町・大月町教育委員会・宿毛市・三原村・土佐清水市・藻津漁業協同組合・すくも湾漁業協同組合・橘浦漁業協同組合（予定）

●スケジュール

- | | |
|-------|---|
| 13:00 | 開場 |
| 13:30 | 開演 趣旨紹介 黒潮生物研究所の活動 |
| 13:45 | 「ところ変わればサンゴも違う!? -サンゴの分布と産卵-」
研究員 目崎 拓真 |
| 14:10 | 「あの藻場はどこへ行った? -移り変わる高知の海藻-」
研究員 田中 幸記 |
| 14:35 | 休憩 |
| 14:45 | 「サンゴの一生を見てみたい -サンゴ種苗生産の取り組み-」
研究所長 岩瀬 文人 |
| 15:10 | 「海に親しみ海を見守る -教育と保全の取り組み-」
主任研究員 中地 シュウ |
| 15:35 | 全体質疑・意見交換 |
| 16:00 | 終了 |